

平成 2 8 年度墨田区立竪川中学校経営報告書

平成 2 9 年 3 月 7 日

学 校 目 標	徳育・知（智）育・体育の調和のとれた、人格の形成をめざす
目 指 す 学 校 像	授業が充実し、生徒と生徒、生徒と教職員の間に信頼関係のある学校 チーム堅中として、トリプルゼロ（いじめ・不登校・校則違反）をめざす
目 指 す 子 供 像	①心豊かな、美しい感性をもった生徒 ②意欲的に学習する生徒 ③たくましく、何事もやりぬく生徒
目 指 す 教 師 像	人権意識を高め、生徒や保護者に寄り添い、現実を直視し情熱をもって職務を遂行する教師

1 自己評価結果と学校関係者評価の状況

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
各教科等指導	学校は、子供に確かな学力を育てるために、分かりやすい授業の実施に努めているか。	A	授業時数の確保・補習教室の充実・指導教諭の師範授業の活用について、行えた。書く力の指導法の工夫に一層取り組む。	B	B
	学校は、特別な支援を必要とする子供に対して、組織的に適切な支援を行っているか。	A	取り出し授業を行い、支援を必要とする生徒への対応を行った。学校支援員の研修を行い、質の向上に努める。	A	A
	学校は、子供の将来の自立に向けた教育活動・相談活動に取り組んでいるか。	B	社旗人講師・職場体験・職場訪問などの活動をさらに充実させる。	B	B
	学校は、教員の指導力・授業力を高めるために組織的に取り組んでいるか。	B	ミニ研修会の回数を増やし、内容を充実させる。	B	B
	学校関係者評価委員会の意見等	授業態度がいいのだから、さらに学力を向上させてほしい。			

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
生活指導等	学校は、子供の問題行動の予防や解決に組織的に取り組んでいるか。	A	現在の、教師全員が、生徒全員の状況を共有するという体制を維持し、早期発見・早期解決を図る。	A	A
	学校は、子供が基本的な生活習慣を身に付け、望ましい人間関係を作るための心の教育を行っているか。	A	i-Chek の活用をさらに進めて、生徒の状況を明らかにして、望ましい心の成長を図る。	A	A
	学校は、子供の安全を確保するための取組を行っているか。	B	災害に関する教育を充実させ、自助・共助・公助の考え方で命の大切さを実感させる。	B	B
	学校は、子供や保護者からの意見や要望を把握し、教育活動の点検や改善に役立っているか。	A	年 3 回の保護者アンケートの内容を全教員で共有し、全員で改善策を検討する。次年度の改善策を年度当初に保護者に通知し理解を求める。	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等	いじめに関する取組をさらに進めて、トリプルゼロを達成してほしい。			

様式 4

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
学校の管理運営	学校は、管理職の経営方針をもとに、組織的な教育活動・学校運営を行っているか。	B	学級経営に関して、学年担任制の更なる充実を図る。	B	B
	学校は、子供の実態に合わせた具体的な目標の設定及び評価を適切に行っているか。	A	都立高校の得点状況と評価の関連性を調べ、評価の正当性を確認し、評価の精度を上げる。	A	A
	学校には、適切な教育活動が行える環境・設備等が整えられているか。	A	施設設備の点検を複数の目で行い、安全な教育活動を確保する。	A	A
	管理職の育成を図られているか。	A	次年度も、主任選考受験者を育成する。	B	B
	学校関係者評価委員会の意見等	教員集団の中野良さを生かす学校経営を続けてほしい。			

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
家庭・地域連携	学校は、教育方針や日常の教育活動の様子などを分かりやすく伝えているか。	B	各学年の便りを充実させる。	B	B
	学校は、保護者や地域の理解や協力を得て教育活動を進めているか。	A	保護者と地域の橋渡し役として学校を位置づける。	A	A
	学校は地域に貢献できる生徒を育成しているか。	C	地域活動に参加する生徒を増やし、地域の願いを理解させる。	B	B
	学校関係者評価委員会の意見等	学校便りだけでなく、学年便りもホームページの載せてほしい。			

2 平成28年度学校評価のまとめ

生徒対象の学校評価アンケートや保護者アンケートで、概ね満足するという回答が全項目で80%を超えた。この状態に満足せず、更なる学校経営を図るために、目標を重点化して改善を図る。

以上の通り報告いたします。

墨田区立堅川中 学校 校長 西村 均

